

データベース構築促進及び技術開発に関する報告書

ハンディキャップパーソンズの情報ニーズに
即したライブサポートデータベースの構築

平成2年3月

財団法人 データベース振興センター

委託先 ダイヤル・サービス株式会社

本報告書は、日本自転車振興会から競輪収益の一部である機械工業振興資金の補助を受けて作成したものである。

序

データベースは、わが国の情報化の進展上、重要な役割を果たすものと期待されている。今後、データベースの普及により、わが国において健全な高度情報化社会の形成が期待される。さらに海外に対して提供可能なデータベースの整備は、国際的な情報化への貢献および自由な情報流通の確保の観点からも必要である。しかしながら、現在わが国で流通しているデータベースの中でわが国独自のものは1/4にすぎないのが現状であり、わが国データベースサービスひいてはバランスある情報産業の健全な発展を図るためには、わが国独自のデータベースの構築およびデータベース関連技術の研究開発を強力に促進し、データベースの拡充を図る必要がある。

このような要請に応えるため、(財)データベース振興センターでは日本自転車振興会から機械工業振興資金の交付を受けて、データベースの構築および技術開発について民間企業、団体等に対して委託事業を実施している。委託事業の内容は、社会的、経済的、国際的に重要で、また地域および産業の発展の促進に寄与すると考えられているデータベースの構築とデータベース作成の効率化、流通の促進、利用の円滑化・容易化などに関係したソフトウェア技術・ハードウェア技術である。

本事業の推進に当って、当財団に学識経験者の方々に構成されるデータベース構築・技術開発促進委員会(委員長 東京工科大学教授 西野博二氏)を設置している。

この「ハンディキャップパーソンの情報ニーズに即したライフサポートデータベースの構築」は平成元年度のデータベースの構築促進および技術開発促進事業として、当財団がダイヤル・サービス株式会社に対して委託実施した課題の一つである。この成果が、データベースに興味をお持ちの方々や諸分野の皆様方のお役に立てば幸いである。

なお、平成元年度データベースの構築促進および技術開発促進事業で実施した課題は次表のとおりである。

平成2年3月

財団法人 データベース振興センター

平成元年度データベース構築・技術開発促進委託課題

分野	課題名
社会	1 気候情報データベースの構築 2 電磁波環境障害に関するデータベースの構築 3 災害情報シソーラスの構築 4 意味情報を中核とした医療評価データベースとコミュニケーションシステムの構築 5 ハンディキャップパーソンの情報ニーズに即したライフサポートデータベースの構築 6 博物館情報データベースシステムの構築 7 中央省庁での電子計算機利用に関する報告書のデータベース化
地域活性化 中小企業振興	8 沖縄地域における文化情報データベースの構築 9 九州地域の人材情報データベース構築に関する調査研究 10 高岡市商圈データベースの構築 11 地域の物産・人材・文化情報のデータベース構築と新しい地域間交流推進に関する調査研究
地図	12 マルチメディア型地図データベース構築のための調査研究
エネルギー・資源	13 燃焼技術と燃焼装置設計のデータベース作成
部品・材料	14 技術支援システムにおける産業機械部品データベースの構築 15 マイクロコンピュータのプログラマブル周辺デバイスのデータベース構築
標準化	16 イオンクロマトグラフィー・データベースの構築 17 CD-ROMマルチメディアデータフォーマットの調査
海外	18 データベース構築のためのターミノロジーの調査研究
技術	19 異種データから構成されるデータベースの総合的処理技術に関する調査研究 20 パイナリモデルに基づく先端的文書検索システムの開発

目 次

1. 本データベース構築の目的と経緯	1
2. 実施概要	2
2. 1 実施内容	2
2. 1. 1 ハンディキャップパーソンの情報ニーズに即した「ライフ サポートデータベース」を構築する為の生活情報の収集	2
2. 1. 2 データエントリー	2
2. 2 データベースの種類と量	2
2. 3 情報源	3
3. データエントリー	6
3. 1 データの長さ	6
3. 2 データエントリー実施上の留意点	6
3. 3 本年度データエントリー状況	6
4. 今後の検討課題	7
4. 1 メンテナンス体制の確立とデータベースの充実	7
4. 2 啓発・啓蒙活動強化の必要性	7
4. 3 利用促進のための告知の必要性	8

資料 1 ライフサポートデータベース入力用紙

1. 本データベース構築の目的と経緯

昭和56年の国際障害者年を機に、街には点字ブロック、車椅子用のスロープなど、身体の不自由な人々を受け入れるための「ハードウェア」の開発・普及が不十分ながらも徐々に進められてきた。

しかし、昭和59年1月及び昭和60年7月に弊社の「INSを考える女性委員会」が実施したヒヤリング調査等によると、身体の不自由な人々の多くが社会参加への強い意欲を抱きながらも、以下のような理由からためらいを覚え、もう一歩足を踏みだせないでいる現実が明らかになった。

すなわち、ハンディキャップパーソンと「社会資源」を結び付けるための情報ソフトの開発が、著しく立ち遅れているからに他ならないのである。

したがって、例えば、車椅子で生活する人々は、外出に欠かせない車椅子用トイレの設置場所を、事前に熟知することはなかなか困難なことである。

一方、交通事故の激化、労働災害の多様化、人口の高齢化等により、ハンディキャップパーソンの総数が激増の一途をたどっている今日、ハンディキャップパーソンと、社会資源の架け橋となるような、まごころのこもった情報ネットワークシステムの構築は、緊急かつ重要な社会的課題である。

また、弊社においては、昭和46年に開設した電話相談窓口「赤ちゃん110番」などを通じて、全盲の母親からの育児相談等を多数受け付けるなど、ハンディキャップパーソンの切実な情報ニーズとその対策の立ち遅れを日々の業務の中で痛感してきた。

そこで、国際障害者年が中間期を迎えた昭和62年より5ヶ年計画の予定で、全国3百万人のハンディキャップパーソン及びその家族、ボランティア、社会福祉従事者などを対象に、弊社の20年のテレコミュニケーションの実績とノウハウ、更に独自の研究活動（ダイヤル・サービスグループ内のシンクタンクとして生活科学研究所を併設している）をベースに、真にハンディキャップパーソンの情報ニーズに即した「ライフサポートデータベース」の構築と、それに基づく情報提供サービスに着手したものである。

その内、昭和62年度は、本事業の第1期分として、外部有識者による5回にわたる「データベース構築委員会」の審議結果などを踏まえて、本データベースの基本設計及び作成を終了した。

昨年昭和63年度からは、様々なハンディキャップを有する50名の人々へのニーズ調査を基に、ボランティア、福祉機器、生活、レジャー等の情報収集とその構築に着手した。

さらに、本年度、平成元年度については、きめ細かな周辺情報の収集およびデータエントリーを継続中である。

2. 実施概要

2. 1 実施内容

2. 1. 1 ハンディキャップパーソンの情報ニーズに即した「ライフサポートデータベース」を構築するための生活情報の収集

「ハンディキャップパーソンの情報ニーズに関する詳細調査」を受けて、本年度も昨年度に引き続き、資料収集と、主に郵送による情報収集調査、および電話による補足調査を実施した。

2. 1. 2 データエントリー

収集した情報をデータ入力シートに記載の上、電子計算機に入力した。

但し、作業能率などを考慮し、データエントリーの入力作業に限り、外部専門機関に業務委託した。

2. 2 データベースの種類と量

(1) ボランティア情報	8, 0 0 0 件
(2) コンサート実施予定や車椅子で宿泊できるホテルなど、趣味やレジャーに関する情報	8, 0 0 0 件
(3) バーゲン情報、新商品情報、宅配サービス情報など、買い物に関する情報	3, 0 0 0 件
(4) 育児や料理など、家庭生活に関する情報	7, 0 0 0 件
(5) 病院や補装具など、医療に関する情報	5, 0 0 0 件
(6) 社会保障、社会資源などの行政情報	1, 0 0 0 件
(7) 親睦団体やサークルなど、ハンディキャップパーソンネットワーク化に関する情報	2, 0 0 0 件
(8) その他	多 数

2. 3 情報源

(1) 弊社の保有するオリジナル情報

弊社は、昭和44年に発足して以来「赤ちゃん110番」「食の生活110番」「生活何でも情報局」、更にハンディキャップパーソンを対象に電話やファクシミリで生活情報を提供する「まごころコミュニケーション」など目的別、世代別の様々な情報提供サービスを通じて、各分野にわたる膨大な情報を蓄積してきた。

これらの情報をハンディキャップパーソンのニーズに即した形に加工し、利用した。

(2) 既存の出版物

行政刊行物をはじめ、各地の社会福祉協議会などが作成した地域の車椅子ガイドなど、既存の出版物を活用し、情報源とした。

但し、既存の出版物はあくまでも情報源であり、調査・加工の上で、利用した。以下は、その一覧である。

- ①『' 89 ボランティア手帳』 沖縄県社会福祉協議会
沖縄県ボランティアセンター
- ②『ボランティア活動実践団体名簿』
鳥取県社会福祉協議会
鳥取県ボランティア活動振興センター
- ③『ボランティアグループ名簿』
奈良県中央ボランティアセンター
奈良県社会福祉協議会
奈良県ボランティア連絡協議会
- ④『宮城県ボランティアグループ・個人一覧』
社会福祉法人
宮城県社会福祉協議会
ボランティアセンター
- ⑤『昭和61年度 ボランティアのなかま
(ボランティアグループ実態調査報告書)』
社会福祉法人
鹿児島県社会福祉協議会
鹿児島ボランティアセンター

- ⑥『長崎県ボランティアグループ・個人一覧』
長崎県社会福祉協議会
ボランティア活動指導センター
- ⑦『岐阜県下ボランティアグループ名簿
—— 地域福祉をささえる仲間たち ——』
社会福祉法人
岐阜県社会福祉協議会
- ⑧『1987 神奈川県ボランティアグループ便覧』
社会福祉法人
神奈川県社会福祉協議会
神奈川県ボランティアセンター
- ⑨『VBシリーズ No. 11 島根県ボランティアグループ便覧』
社会福祉法人
島根県社会福祉協議会
島根県奉仕活動センター
- ⑩『昭和63年9月 会員名簿』 日本百貨店協会
- ⑪『ブルーガイドLホテル旅館ガイド 四国・九州・沖縄編』
実業之日本社
- ⑫『ブルーガイドLホテル旅館ガイド 伊豆・箱根・関東甲信越編』
実業之日本社
- ⑬『ブルーガイドLホテル旅館ガイド 東海・伊勢志摩・飛騨・北陸編』
実業之日本社
- ⑭『ブルーガイドLホテル旅館ガイド 北海道・東北編』
実業之日本社
- ⑮『ブルーガイドLホテル旅館ガイド 近畿・山陰・山陽編』
実業之日本社
- ⑯『全国プチホテルガイド』 山と溪谷社
- ⑰『全国の安くて良い宿』 昭文社
- ⑱『東京周辺一軒宿の温泉』 日本交通公社出版事業局
- ⑲『ひなびた温泉郷の宿』 キョーハンブックス
- ⑳『ひなびた温泉郷の宿 Part 2』
キョーハンブックス
- ㉑『全国ホテルガイド』 実業之日本社
- ㉒『だれでも利用できる公共宿舎ガイド』
実業之日本社
- ㉓『全国ペンションガイド』 実業之日本社

- ②④『首都圏からの個別民宿ガイド』 日本交通公社出版事業局
- ②⑤『全国魅力別民宿ガイド』 日地出版
- ②⑥『福祉機器用品年鑑 ' 8 8 ～ ' 8 9』 時事通信社
- ②⑦『ホームケア百科』 フランスベッドメディカルサービス

3. データエントリー

3. 1 データの長さ

- (1) 基本ファイル 268バイト
- (2) 機能サブファイル 1機能6バイト×N
- (3) 障害区分サブファイル 1区分6バイト×N

3. 2 データエントリー実施上の留意点

- (1) データ内容の標準化
- (2) ボランティア団体代表等、個人のプライバシーの保護

3. 3 本年度データエントリー状況

本年度はほぼ計画どおりにデータエントリー作業が進んだが、前述のデータベースの種類と量をカバーするには至っていない。そのため、本年度委託期間終了後の平成2年4月1日以降においても、調査票発送先への電話での協力依頼などを続け、当面当社独自の事業としてデータ収集及びデータエントリーを継続する。

4. 今後の検討課題

4. 1 メンテナンス体制の確立とデータベースの充実

本データベース構築事業は、目標数のデータ収集と構築を終了した上で、いよいよハンディキャップパーソンへの情報提供段階を迎える。

情報提供形態については、当面、弊社の電話及びファクシミリによる情報提供窓口のオペレーターを介して行い、近い将来においては、パーソナルコンピューター通信などによる、利用者が直接データにアクセスできるようなシステムの整備も検討している。

ところで、ハンディキャップパーソンを対象とした情報提供に際しては、構築された情報内容の微妙な変更に対しても、十分な注意を払うことが必要である。

例えば、データエントリーの時点では無段差またはそれに準ずる状態であったホテルが、改築工事等の事情により段差を生じた場合、それだけで車椅子利用者にとっては利用不可能な施設となることがありうる。

弊社のオペレーターを介しての情報提供段階では、情報内容変更の有無を十分確認の後に紹介することが可能であるが、パーソナルコンピューター通信など、蓄積データに直接アクセスできる方法の導入に際しては、この点に万全の対策を講じておく必要がある。

弊社では、データベース構築調査にご協力いただきデータをエントリーした施設に対し、情報内容に変更を生じた場合、速やかにご連絡下さるよう呼び掛けて行く予定であるが、それとは別に短期間なサイクルで、構築済みの全てのデータを対象にメンテナンスのための調査を繰り返すことのできるようなシステムを早急に確立すべく、検討を進めているところである。

しかし、それに必要な労力や膨大な費用をいかに捻出するか、今後の課題は大きい。

4. 2 啓発・啓蒙活動強化の必要性

昨年度より、実施した情報収集活動の結果、特に宿泊施設、百貨店等において、身体の不自由な人々を受け入れるための施設や設備が未整備であるところが極めて多いという現実が明らかになった。

また、ごく一部ではあるが「この種のデータベースに登録されると、全国から身体の不自由な人々の利用が集中してしまうのではないか」と懸念する施設も見受けられた。

本データベース事業の推進に際しては、単に情報収集活動にとどまるだけでなく、ハンディキャップパーソンの生活上の困難点や情報ニーズを広く社会に知らせ、必要な施設や設備の設置を呼び掛ける中で、言わば情報を掘り起こしていくことが、極めて重要な課題となろう。

弊社では、平成元年2月から3月にかけて、大手全国紙の協力を得て、情報提供を呼び掛けるための記事掲載を行ったが、今後も適宜こうしたキャンペーンの展開が必要であるものと考えている。

4. 3 利用促進のための告知の必要性

ハンディキャップパーソンの情報入手の手段が限られていることも、本データベース構築事業を企画するに至った一因であるが、今後、本データベースを活用し、情報提供サービスを行うにあたっては、サービス自体の存在をハンディキャップパーソンに知らせ、利用していただくための告知キャンペーンが必要である。

資 料 1

ライフサポートデータベース入力用紙

ライフサポートデータベース入力用紙

登録日 (/ /) コーディング担当者 () 記入者 ()

〔名 称〕 _____ 40

〔メーカー名〕 _____ 40

〔〒〕 _____

〔県名コード〕 _____ 〔地区コード〕 _____

〔住所〕 (地区コード以下を記入) _____ 60

〔TEL〕 () - 15

〔FAX〕 () - 15

〔備 考〕 税込み価格 _____ 円 税抜き価格 _____ 円

障害(該当項目に○、複数可)

- | | |
|-------------|--|
| 1. 視 覚 | (1) 視覚 |
| 2. 聴 覚、平衡機能 | (1) 視覚 (2) 平衡感覚 |
| 3. 音 声、言 語 | (1) 音声、言語 |
| 4. そしゃく | (1) そしゃく |
| 5. 肢体不自由 | (1) 上肢 (2) 下肢 (3) 脳病変による運動機能 (4) 体幹 |
| 6. 内 部 | (1) 心臓 (2) 肝臓 (3) 呼吸器 (4) 膀胱 (5) 直腸・小腸 |
| 7. 精 神 | (1) 精神 (3) 情緒 (3) 知恵遅れ |
| 8. 児 童 | (1) 児童 |
| 9. 高齢者 | (1) 高齢者 |
| 10. 妊産婦 | (1) 妊産婦 |
| 11. その他 | (1) その他 |

カテゴリー(該当項目に○、複数不可)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|---|------------|-----------|----------|--------|----------|--|---------|--------|--------|------|--|-------|--|--|--|---------|--------|----------|--------|--------|--|--------|------------|--|--|---------|---------|---------|-----------|--|--|-----------|-----------|-----------|--|--|----------|-----------|-----------|--|--|----------|--|--|--|
| 1. ボランティア情報 | (1) ボランティア・サークル (2) ボランティア・センター | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 店舗情報 | (1) 百貨店 (2) 福祉機器専門店 (99) その他 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3. 福祉機器 | <table border="0"> <tr> <td>(1) 杖</td> <td>①ステッキ型杖</td> <td>②T字L字型杖</td> <td>③折たたみ杖</td> <td>④特殊グリップ杖</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑤前腕固定型杖</td> <td>⑥肢支持型杖</td> <td>⑦脇保持型杖</td> <td>⑧松葉杖</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑨多脚型杖</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 歩行器</td> <td>①四脚歩行器</td> <td>②四脚二輪歩行器</td> <td>③三輪歩行車</td> <td>④四輪歩行車</td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑤クローラー</td> <td>⑥買い物カー型歩行車</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 車椅子</td> <td>①介助型車椅子</td> <td>②普通型車椅子</td> <td>③前輪駆動型車椅子</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>④片手駆動型車椅子</td> <td>⑤片足操作型車椅子</td> <td>⑥片手漕ぎ型車椅子</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑦三輪車型車椅子</td> <td>⑧立ち上がり車椅子</td> <td>⑨座席昇降型車椅子</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>⑩スポーツ車椅子</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | (1) 杖 | ①ステッキ型杖 | ②T字L字型杖 | ③折たたみ杖 | ④特殊グリップ杖 | | ⑤前腕固定型杖 | ⑥肢支持型杖 | ⑦脇保持型杖 | ⑧松葉杖 | | ⑨多脚型杖 | | | | (2) 歩行器 | ①四脚歩行器 | ②四脚二輪歩行器 | ③三輪歩行車 | ④四輪歩行車 | | ⑤クローラー | ⑥買い物カー型歩行車 | | | (3) 車椅子 | ①介助型車椅子 | ②普通型車椅子 | ③前輪駆動型車椅子 | | | ④片手駆動型車椅子 | ⑤片足操作型車椅子 | ⑥片手漕ぎ型車椅子 | | | ⑦三輪車型車椅子 | ⑧立ち上がり車椅子 | ⑨座席昇降型車椅子 | | | ⑩スポーツ車椅子 | | | |
| (1) 杖 | ①ステッキ型杖 | ②T字L字型杖 | ③折たたみ杖 | ④特殊グリップ杖 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑤前腕固定型杖 | ⑥肢支持型杖 | ⑦脇保持型杖 | ⑧松葉杖 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑨多脚型杖 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 歩行器 | ①四脚歩行器 | ②四脚二輪歩行器 | ③三輪歩行車 | ④四輪歩行車 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑤クローラー | ⑥買い物カー型歩行車 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 車椅子 | ①介助型車椅子 | ②普通型車椅子 | ③前輪駆動型車椅子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ④片手駆動型車椅子 | ⑤片足操作型車椅子 | ⑥片手漕ぎ型車椅子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑦三輪車型車椅子 | ⑧立ち上がり車椅子 | ⑨座席昇降型車椅子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ⑩スポーツ車椅子 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

- (4) 電動車椅子 ①電動車椅子
- (5) 車椅子用具 ①車椅子用床ずれ防止マット ②車椅子付属品 ③車椅子用衣類
④車椅子用昇降装置 ⑤車椅子固定装置
- (6) 障害者運転自動車 ①右足障害者用運転装置 ②片手障害者用運転装置
③両足障害者用運転装置 ④両手障害者用運転装置
⑤乗用車用車椅子格納装置
- (7) 手すり ①施設用手すり ②住宅用手すり
- (8) 昇降機 ①椅子型階段昇降装置 ②車椅子段差昇降装置 ③車椅子階段昇降装置
④車椅子エレベーター ⑤椅子型階段下降機
- (9) リフト ①移動型リフト ②入浴用リフト ③天井走行型リフト
- (10) トイレット ①身障者用トイレ ②身障者用トイレ付属品 ③専用和式腰掛け便座
④両用和式腰掛け便座 ⑤肘掛け椅子型便座 ⑥腰高便座
⑦電動立ち上がり便座 ⑧子供用便座 ⑨室内用椅子型便座
⑩ポータブル腰掛け便座 ⑪シャワー兼用トイレチェア ⑫差し込み便座
⑬簡易採尿器 ⑭ベッド用自動採尿器 ⑮携帯用ミニトイレ
⑯おむつ ⑰おむつカバー ⑱おもらし警報器
⑲トイレ用品
- (11) 洗面 ①身障者用洗面台 ②レバー水栓 ③自動水栓
- (12) 入浴 ①浴室用浴槽 ②架設移動式浴槽 ③簡易ポータブルバス
④簡易ポータブルシャワー ⑤入浴用担架 ⑥シャワーチェア
⑦シャワーチェア・キャスター付き ⑧入浴用車椅子 ⑨浴槽取り付け手すり
⑩浴槽内腰掛け ⑪浴室用水栓 ⑫滑り防止床材
- (13) キッチン ①身障者用キッチン ②流し用水栓 ③電磁調理器
- (14) 椅子・机 ①座位保持椅子 ②起立補助椅子 ③座敷用特殊椅子 ④リハビリ用テーブル
- (15) ベッド ①普通型据置ベッド ②普通型キャスターベッド
③ワンランク・ギャッチベッド ④ツーランク・ギャッチベッド
⑤ツーランク・ハイロー・ギャッチベッド
⑥スリーランク・ギャッチベッド ⑦スリーランク・縦傾斜ベッド
⑧ワンシリンダー・ギャッチベッド ⑨ワンシリンダー・ワンクランクベッド
⑩ツーシリンダー・ギャッチベッド ⑪ツーシリンダー・ワンクランクベッド
⑫ツーシリンダー・ワーククランクベッド ⑬スリーシリンダー・ハイローベッド
⑭フォーシリンダー・ギャッチベッド ⑮ワンモーター・ギャッチベッド
⑯ワンモーター・プラス・ベッド ⑰ツーモーター・ギャッチベッド
⑱ツーモーター・プラス・ハイローベッド ⑲スリーモーター・ギャッチベッド
⑳フォーモーター・ギャッチベッド ㉑ローリング・ベッド
㉒椅子変換型ベッド ㉓医療用特殊ベッド ㉔家庭用特殊療養ベッド
㉕和室用特殊ベッド ㉖簡易ベッド ㉗サイドレール
㉘ベッド用テーブル ㉙背上げ器 ㉚ベッド取り付け手すり
㉛ベッド用踏み台 ㉜ベッド用ライト ㉝その他のベッド付属器具
- (16) 寝具・マット ①マットレス ②便器差し込みマットレス ③マットレスパット
④医療用シーツ ⑤まくら ⑥マット・クッション
⑦姿勢変換パット ⑧電動エアパット
- (17) 衣類 ①寝巻 ②下着 ③食事用エプロン
- (18) 靴 ①リハビリシューズ
- (19) サポーター ①汎用サポーター ②頸サポーター ③肩・胸サポーター
④腰サポーター ⑤手・腕サポーター ⑥足サポーター
- (20) 自助具 ①調理用自助具 ②ナイフ・フォーク・スプーン ③皿 ④コップ
⑤マジックハンド ⑥ハンドル ⑦はさみ ⑧ブラシ・くし
⑨衣類用自助具 ⑩筆記用具・文具 ⑪すべり止め

- ⑫その他の自助具
- (21) 補聴器 ①箱型補聴器 ②眼鏡型補聴器 ③耳掛型補聴器 ④耳穴式補聴器
⑤ステレオ補聴器 ⑥家庭用補聴装置 ⑦施設用補聴装置
- (22) 視覚障害者用具 ①点字器類 ②盲人用筆記用具 ③点字タイプライター
④点字ワープロ・プリンター ⑤カナタイプライター
⑥点字複写機 ⑦点字用紙類 ⑧盲人用録音機・ラジオ
⑨録音テープ・郵送具類 ⑩盲人用時計・計器類 ⑪視覚障害者用読書器
⑫盲人用地図 ⑬盲人用遊具 ⑭その他の盲人用具
⑮盲人用調理器 ⑯盲人杖
- (23) 伝達機器 ①身障者用タイプライター ②身障者用文字表示器 ③身障者用電話機
④文字放送テレビ
- (24) 警報・制御機器 ①身障者用警報機 ②身障者用環境制御装置
- (25) 介護用品 ①皮膚清拭剤 ②浴 剤 ③ソープ ④シャンプー
⑤パウダー ⑥清拭剤 ⑦脱脂綿 ⑧電動歯ブラシ
⑨口腔洗浄器 ⑩受水器 ⑪超音波洗浄器 ⑫入れ歯洗浄器
⑬消臭剤・消臭機 ⑭薬飲み器 ⑮吸入器 ⑯吸たん、吸引器
⑰酸素吸引器 ⑱人工蘇生器 ⑲手 袋 ⑳マスク
㉑介護作業衣 ㉒看護用靴
- (26) 計測機器 ①デジタル体温計 ②血圧計 ③その他の計測器
- (27) 訓練用具 ①くるみ握り球 ②磁気プラスチック球 ③ビーズスティック
④丸型グリップ ⑤握り訓練具 ⑥ハンドグリップ ⑦ねじり訓練具
⑧ハンドジム ⑨固まらない粘土 ⑩ボール ⑪鉄アレイ
⑫その他の訓練具 ⑬ミニ平行棒 ⑭転倒防止バンド ⑮ヘルメット
- (28) スポーツ用品 ①陸上競技 ②水・泳 ③卓 球 ④球 技 ⑤バスケットボール
⑥盲人野球 ⑦アーチェリー ⑧遊具・安全設備 ⑨トレーニング
⑩ハンディキャップスキー ⑪体力測定器
- (29) 施設用機器 ①障害者搬送自動車 ②入浴洗濯乾燥車
4. 情報サービス
5. 趣味・レジャー
- (1) 宿泊先 ①ホテル・旅館 ②ビジネスホテル ③カプセルホテル ④公共宿舎
⑤ペンション ⑥民 宿 ⑦貸し別荘 ⑧その他
⑨ユースホステル
6. 高齢者福祉対策
- (1) 各種援助、助成 ①住民税、所得税控除 ②老人福祉手当 ③医療費助成
④療養費等の貸与 ⑤寝たきり老人手当、見舞金
⑥介護手当、慰労品支給 ⑦敬老祝い金等の贈呈
⑧老人ホーム入所見舞金等の贈呈 ⑨紙おむつ支給及び貸与
⑩補装具代支給及び貸与 ⑪老人クラブ運営費の助成
⑫自宅同居援助 ⑬公営住宅の優遇措置
- (2) 各種サービス ①訪問看護、ホームヘルパー、看護人派遣
②三寮サービス（ハリ、キュー、マッサージ） ③機能回復訓練（リハビリ）
④ショートスティサービス ⑤ディホームサービス ⑥痴呆性老人の短期保護
⑦入浴サービス ⑧食事サービス ⑨理髪サービス
⑩洗濯サービス ⑪寝具の乾燥、消毒 ⑫外出付添いサービス
⑬非常ベルサービス ⑭事故防止対策 ⑮日常生活用具の給付、及び貸与
⑯福祉電話 ⑰老人向け住宅対策 ⑱福祉タクシー ⑲シルバーバス
- (3) そ の 他 ①老人健康診断の実施 ②老人健康相談の実施
③老人保健学級、及び健康教室の実施 ④テレホン相談の実施
⑤介護者の交流の場の提供

7. 障害者福祉対策
- (1) 各種援助、助成 ①身体障害者手帳の交付 ②公害医療手帳の交付 ③医療費助成
④看護料差額の助成 ⑤厚生訓練費 ⑥障害年金の支給
⑦世帯更生資金の貸与 ⑧住宅設備改善費の支給
- (2) 各種サービス ①ホームヘルパー、看護人派遣 ②家事援助事業 ③緊急一時保護
④日常生活用具の給付、貸与 ⑤交通運賃割引、助成制度
⑥放送受信料の減免 ⑦公園等の無料入場
⑧点字郵便物等の郵便料金の減免 ⑨公団住宅等の優先入居
⑩補装具の交付、修理 ⑪福祉バス、福祉タクシー ⑫入浴サービス
⑬理髪サービス ⑭寝具乾燥サービス ⑮ハリ、マッサージの施行
- (3) そ の 他 ①テレホン相談の実施 ②介護者の交流の場の提供
8. 各種相談窓口 ①全国アイバンク ②全国腎臓バンク ③保健担当課
④中央年金相談室、年金相談コーナー ⑤高齢者総合相談センター
⑥都道府県及び指定都市の社会福祉協議会（ボランティアセンター）
⑦老人福祉施設協議会（部会） ⑧痴呆性老人相談窓口
⑨テレホン相談（高齢者） ⑩テレホン相談（心身障害者）
⑪介護者の交流（高齢者） ⑫介護者の交流（心身障害者）
⑬人材銀行 ⑭パートバンク
⑮全国高齢者無料職業紹介所（高齢者能力開発情報センター）
⑯シルバー人材センター
9. 各種施設 ①痴呆性老人短期保護事業施設（東京都単独事業） ②ディホーム
③A型ケアセンター ④B型ケアセンター ⑤有料老人ホーム
⑥厚生年金有料ホーム ⑦簡易保険郵便年金加入者ホーム
⑧老人休養ホーム ⑨老人保健施設 ⑩全国老人福祉センター
⑪厚生年金会館 ⑫健康文化センター ⑬休暇センター
⑭スポーツセンター ⑮健康福祉センター ⑯福祉センター
⑰保養ホーム
10. 民間サービス ①メディカルショップ ②ホームヘルプサービス ③給食サービス
④緊急通報サービス ⑤入浴サービス
⑥ショートスティ（的）施設 ⑦シルバータウン ⑧高齢者用ホテル
⑨リゾートクラブ ⑩移送サービス

—— 禁無断転載 ——

平成2年3月発行

発行 財団法人 データベース振興センター

東京都港区浜松町二丁目4番1号

世界貿易センタービル7階

TEL 03-459-8581

委託先 ダイヤル・サービス株式会社

東京都渋谷区神宮前一丁目11番11号

TEL 03-475-1030

印刷所 有限会社 盛光印刷所

東京都千代田区飯田橋四丁目6番3号

宝第3ビル

TEL 03-264-1851

